



ふれあひ西本郷小

平成30年度
7月号

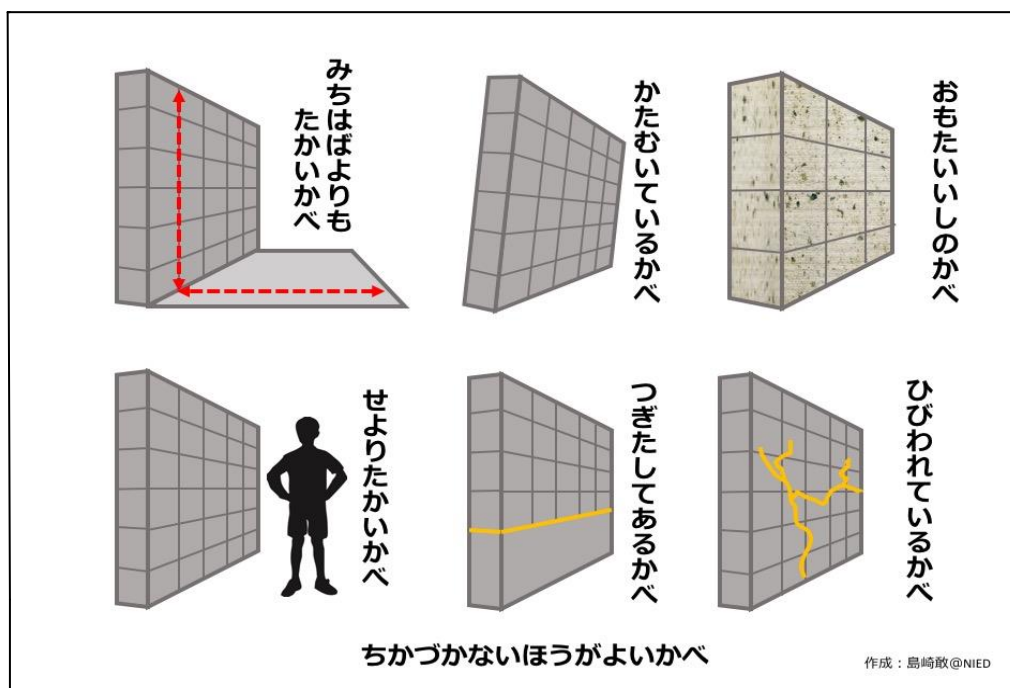
横浜市立西本郷小学校 学校だより 平成30年 6月29日(金)
一人ひとりがかがやき、みとめ合い、つたえ合い、たかめ合う西本小の子
キャッチフレーズ:あいさついっぱい みんながえがお 西本小

安心して生活できる学校・地域を

校長 川上裕二

6月9日(土)の学校公開日(授業参観)に、保護者・地域の方々に多数出席いただき、誠にありがとうございました。お子様の学校での様子はいかがだったでしょうか。授業中の話を聞く態度や発言、机の上やロッカーの身の回りの整理など、気になることもいろいろとあったかもしれません。注意していくことも必要ですが、親はどっしり構えて、ぜひよいところを見つけて褒めてほしいと思います。その褒め言葉は、子どもに笑顔と自信を与え、次への意欲に必ず繋がるはずです。

さて、話は変わりますが、先日震度6弱を観測した大阪府北部の地震では、小学校4年生の女兒が通学途中、倒れてきた学校のプールブロック塀の下敷きになって死亡するという痛ましい事故が起きました。子どもたちが何気なく歩いている通学路にある、普段は気にも留めていないものが、突然人の命を奪う凶器になってしまうという地震の恐ろしさを改めて認識させられました。ただ、地震の時に通学路に潜んでいる危険はブロック塀だけではなく、どのような壁が危険なのか、わかりやすいイラストがインターネットに出ていましたので紹介いたします。



すぐに西本郷小学校でも学校周りにあるブロック塀の点検をしましたが、とくに危険なブロック塀はありませんでした。また、横浜市教育委員会からも通学路上のブロック塀等についての調査依頼がきております。子どもたちには、先日の朝会で話しましたが、保護者・地域の皆様も、目視でかまいませんので、通学路上で気になる箇所がありましたら、学校までご連絡いただきますよう、ご協力をお願いいたします。また、日頃から、PTA校外委員の方をはじめ、保護者・地域の皆さまには、子どもたちの登下校及び校区の安全を見守っていただき、感謝しております。子どもが安心して生活できる学校・地域にしていきたいと思っております。どうぞ引き続きよろしく願いいたします。